

令和6年度決算議案に対する

各会派の意見・要望等及び討論

令和6年度一般会計及び各特別会計決算は、議長を除く全議員により構成される決算特別委員会（委員長 吉田ゆりこ、副委員長 小松あゆみ）において、慎重かつ厳正に審査が行われました。

各会派から出された意見・要望等及び討論の要旨は、次のとおりです。

物価高を乗り越え、練馬の未来を切り拓く！

練馬区議会自由民主党（14人）

令和6年度練馬区一般会計歳入歳出決算並びに4特別会計歳入歳出決算の認定に賛成。区は、練馬児童相談所の開設、大江戸線延伸への取組、能登半島地震を受けた災害対策の強化等を重点的に予算化し、「第3次みどりの風吹くまちビジョン」を推進しつつ、区民生活をより豊かにする施策を展開。また、6度の補正予算を編成し、国の経済対策に機動的に取り組んだほか、子育て・介護施設等へ区独自の支援を実施したことを評価。歳入は特別区民税や財政調整交付金の増により上振れているが、景気の影響を受けやすく注視が必要。区の姿勢を堅持した財政調整協議を。ふるさと納税による減収額拡大は深刻。寄附をはじめとする自主財源の拡充を。入札の不調傾向が不安。さ

らなる制度見直しや工夫を重ね、区民サービス低下防止を。今後の予算編成では、聖域なく歳出削減に取り組み、社会資本形成に資する事業には、基金と起債の積極的な活用を引き続き、施策の優先順位を見極めた、持続可能な財政運営の堅持を。

【議会費・総務費】①様々な場面で人事制度改革推進を。②建築等専門職の採用、育成を。③会計年度任用職員の処遇改善を。④道路の維持管理に指名競争入札の検討を。⑤標準システムへの円滑な移行を。⑥RAG活用型生成AIの活用を。⑦石神井庁舎跡地に様々な機能を有した施設を。⑧地震火災への対策として感震ブレイカーの有用性周知とスタンドバイP設置場所拡大を。⑨消防団への活動支援用品支給を。⑩AI議事録の導

入を。【地域文化費】①荒川河川敷野球場に水洗式や可動式トイレの導入を。②平和台体育館プールの早急な改修を。③美術館再整備をはじめ、美術のまちづくり推進を。④町会・自治会デジタル化支援継続を。⑤自治活動推進協力費の増額を。⑥地区祭補助金の柔軟な設定を。⑦回覧板の負担軽減を。⑧指定葬儀場制度の見直しと公営火葬場建設の議論加速を。⑨町会等のイベント支援を。【産業経済費・環境費】①キャッシュレス決済ポイント還元事業の継続実施を。②空き家対策充実を。③街区路線回収の車両台数や価格設定等の見直しを。熱中症対策補助の継続を。④コンテナ型の喫煙所設置を。⑤公衆浴場の持続的な支援を。⑥農の風景育成地区、高松みらいのはだけ、土支田農業公園に様々な形で支援を。【保健福祉費】①避難行動要支援者の個別避難計画の整備を。②災害時に障害種別が分かるグッズ作成を。③区民の健康づくり施策推進を。④社会福祉協議会の体制強化を支援し、様々な場面で連携を。⑤産後ケア充実を。⑥障害のある方のフアッションショー実施を。⑦重度障害者の通所施設拡充を。⑧柔道整復師会への休日施術委託料の増額を。⑨医療連携と在宅医療サポートの充実を。⑩ペットに関する支援の拡充を。⑪生活保護受給者の自立

災害に「強く」物価高に「負けない」練馬へ

練馬区議会公明党（7人）

令和6年度練馬区一般会計及び3特別会計歳入歳出決算認定に賛成。我が会派の提案・要望等に対し着実に取り組まれたことを評価。【総務費】①指名競争入札の設定額引上げ、区内業者の優先発注を。②令和9年1月の標準システム移行開始に向け体制強化を。③感震ブレイカー設置の重要性周知と木造住宅以外への補助を。④住まいの防犯対策緊急助成事業は年度末まで継続を。【区民費・地域文化費】①区立美術館・図書館のリニューアル機運醸成は継続を。②新公共施設予約システムの対象施設にキャッシュレス決済の導入を。③町会・自治会のデジタル化推進のため講習会を継続し、周知を。④マイナバーカード電子証明書の更新はオンライン化を。⑤火葬料金高騰に対して、都と連携し取組を。【産業経済費・環境費】①公衆浴場利用喚起のため、季節湯事業の支援継続を。②リサイクル事業協同組合との契約は、単価と車両台数の増加を。③年内に再度キャッシュレス決済ポイント還元事業の実施を。④回収した廃食用油はSAFへ切替えを100%に。【保健福祉費】①区役所窓口に軟骨伝導イヤホンの導入を。②練馬区獣医師会、動物専門学校と区の三者で協定の締結を。③ひとり親の相談にピア相談の実施を。④がん患者ウィッグ等購入費用助成事業は対象者の拡大とともに品目を追加し、上限額まで何品も申請できるよう見直しを。【都市整備費・土木費】①デマンドタクシーは採算性の向上に向け改善を。②西武バス38系統廃止地域の住民と早期に話し合いを。③「(仮称)公園等改修計画」に基づき、計画的なトイレ改修を。④自転車駐車場には新基準原付の駐車可能台数等詳細を表示し、区のホームページでも明記を。【教育費】①大学生の部活動指導員と外部指導員の増加任用を。②防犯カメラ更新時は効果的な設置場所の検討を。③高騰する学校給食食材料費への速やかな支援を。④性暴力被害を受けた子どもがトラウマを克服できるよう、必要な支援や保護の強化を。【子ども家庭費】①虐待通告の件数増加に伴い、職員の対応が重要。研修等、人材育成を。②ひろば事業は冬季も17時まで延長を。③ベビーシッター利用支援事業の継続を。

令和6年度一般会計、各特別会計の認定に賛成。①選挙時のSNSのフェイクニュース等へ早めに対応を。②床上浸水見舞金の増額を。③区職員離職防止の取組充実と管理

⑦災害時、情報弱者にも分かりやすい情報発信を。⑧区民サービスにAI活用を。⑨東京2025デフリンピック大会後もデフスポーツの魅力発信を。⑩「練馬といえば文化のまち」となるよう取組を。⑪不燃ごみ抜取りに罰則付きの条例整備を。⑫区内企業に就職した大学生に奨学金返済支援の検討を。⑬外国人等による農地所有や海外流通状況等を注視し、農業振興の取組を。⑭活性化に成功している商店街の要素を分析し、他商店街へアドバイスや支援を。⑮子宮がん検診にHPV検査の導入検討を。⑯男性への9手話通訳者の処遇改善を。⑰手話通訳の利用時間制限の撤廃を。⑱区内事業者者に合理的配慮の周知徹底を。⑳社会福祉協議会は寄附が増えるよう体制の検討を。㉑農福連携への取組強化を。㉒福祉避難所への直接避難の推進を。㉓発達障害児の家族への支援強化を。

㉔雨水浸透施設等設置の周知強化とグリーンインフラの整備を。㉕公園新設及び改修時にインクルーシブ遊具設置を。㉖分譲マンション実態調査を分析し実現可能な補助、支援の検討を。㉗平成つつじ公園の工期が遅れないよう対応を。㉘都と連携し水害対策強化を。㉙生成AIと学校教育の在り方検討を。㉚小中学校の老朽化したエアコンの早期更新を。少年自然の家にエアコン設置を。㉛改築中の小中学校の運動会で近隣の校庭が使えるよう支援を。㉜就学相談と福祉的支援を包括的に行う取組を。㉝学校選択制度は自己決定が大切。多くの選択肢の提示を。㉞いじめ防止で演劇の要素を取り入れたコミュニケーションスキルの学びの場を。㉟適応指導教室でメタバースの活用を。㊱社会を明るくする運動のイベント回数見直しと内容の充実を。㊲青少年館及び青少年課の体制見直しを。㊳ひまわり110番の運用見直しを。

2024年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対する。学校給食の完全無償化、耐震化助成の拡充等、前進面はあるが、物価高騰の中、区民の暮らしと営業をどう守るのか、将来の財政負担をどう抑えるのかの視点が欠けている。反対理由の第1は、物価高騰から区民と事業者を守る対策が不十分なこと。区民生活や事業者の経営も厳しい年なのに、産業経済費の支出は約43億円、全体の1.3%。区はキ

㉔雨水浸透施設等設置の周知強化とグリーンインフラの整備を。㉕公園新設及び改修時にインクルーシブ遊具設置を。㉖分譲マンション実態調査を分析し実現可能な補助、支援の検討を。㉗平成つつじ公園の工期が遅れないよう対応を。㉘都と連携し水害対策強化を。㉙生成AIと学校教育の在り方検討を。㉚小中学校の老朽化したエアコンの早期更新を。少年自然の家にエアコン設置を。㉛改築中の小中学校の運動会で近隣の校庭が使えるよう支援を。㉜就学相談と福祉的支援を包括的に行う取組を。㉝学校選択制度は自己決定が大切。多くの選択肢の提示を。㉞いじめ防止で演劇の要素を取り入れたコミュニケーションスキルの学びの場を。㉟適応指導教室でメタバースの活用を。㊱社会を明るくする運動のイベント回数見直しと内容の充実を。㊲青少年館及び青少年課の体制見直しを。㊳ひまわり110番の運用見直しを。

区民の声をとり、福祉・教育の充実を

日本共産党練馬区議団（5人）

2024年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4決算に反対する。学校給食の完全無償化、耐震化助成の拡充等、前進面はあるが、物価高騰の中、区民の暮らしと営業をどう守るのか、将来の財政負担をどう抑えるのかの視点が欠けている。反対理由の第1は、物価高騰から区民と事業者を守る対策が不十分なこと。区民生活や事業者の経営も厳しい年なのに、産業経済費の支出は約43億円、全体の1.3%。区はキ

区民生活をより豊かにする施策の取組を
練馬区議会無所属民アリストの会 国民民主党 宇礼子 代表

令和6年度一般会計、各特別会計の認定に賛成。①選挙時のSNSのフェイクニュース等へ早めに対応を。②床上浸水見舞金の増額を。③区職員離職防止の取組充実と管理



決算特別委員会

どんなときも区民に寄り添った区政運営を

練馬区議会立憲民主党(5人)

令和6年度練馬区一般会計及び各特別会計決算は認定に賛成。税収は景気変動に左右されやすいというリスクを念頭に置き、どのような状況でも区民に寄り添った区政運営を。【総務費】①戦後80年の節目に、光が丘の歴史を平和

や就学援助の引上げも拒否。さらなる積極的な取組が必要。反対理由の第2は、巨費投入事業を説明責任を果たさず推進していること。美術館・図書館再整備は建設費が当初の倍の150億円超でも見直さず推進。大江戸線延伸には200億円超の負担。妥当性を問う質問に応えない姿勢では賛成の

推進の柱に位置付けるべき。②区報は区民が短時間で理解でき、共有したくなる媒体へ。③区と地域が一体となり、災害時に実効性のある体制の整備を。【区民費・地域文化費】①ボランティア日本語教室は委託等有償で継続的な支援を。

「人の力」を大切にする区政を

インクルーシブな練馬をめざす会(3人)

四決算に反対。急速に課題となっている人材不足や物価高騰の中で様々な生活の困難を抱えた区民の孤立防止、権利保障できる地域社会が必要。美術館の改築計画が延期となったが、計画保留状態での事業継続は中長期的展望を持ちづらく、従事者も不安定な労働環境に置かれる。今後、他の事業運営にも悪影響を与えることを懸念。改築ではなく改修へ転換を。【着替え補助】等を業務として保育士のスキマバイトが募集されている。子どもの日々

区民との対話ですめる区政を

生活者ネットワーク(2人)

一般会計、3特別会計決算に反対。2024年度の訪問介護の基本報酬引下げで多くの訪問介護事業所の運営は厳しい状況だが、一事業所当たり1万5千円を給付したのみ。

の段階から建設業界の人手不足や人件費と建設資材の高騰が予測された。見直しを求め区民に向き合わず計画を進めてきたことは容認できない。豊溪中学校の統廃合計画は子どもたちも含め地域住民とともに話す場をつくれ。区の「香害」や化学物質過敏症対策は今や周回遅れ。保健調査票の内容を見直す等、児童生徒の健康を守る視点で取り組み。

「区長公選」50年、練馬の自治の再生を！

つながる市民・練馬(1人)

一般会計、3特別会計各決算に反対。美術館は150億円とも言われる「再整備」計画そのものの見直しを。区面積の13%を占める区道のうち透水性舗装は5分の1以下。計画的に転換を。労働者派遣による学校司書配置は人材の安定的確保・育成が課題。直接雇用への移行を。区立児相が問

地域の元気高齢者を活用し支え合いの構築を

練馬区議会福祉ループ(1人)

令和6年度一般会計と後期高齢者医療会計は賛成。国民健康保険事業会計・介護保険会計は反対。昨年度は6回の補正予算を編成し、物価上昇に対応。歳入は45%の増となり、歳出執行率は95.2%と着実に執行された。美術館等の再整備計画見送りは一定の評価。今後は施設整備基金の

外国人労働者受入れより就職氷河期対策を！

練馬区議会参政党(1人)

令和6年度決算認定に賛成。①選挙妨害は民主主義の根幹を揺るがす暴挙。妨害防止の周知徹底を。②美術館再整備の見積額はあくまで設計完了前の概算。金額公表は慎重に。③区内事業者の人材確保は外国人よりも就職氷河期世代とのマッチングに注力すべき。④介護人材における外国人労働者

区民生活にもっと目を向けた事業に。

れいわ新選組練馬(1人)

一般会計、介護保険会計・後期高齢者医療会計決算に反対。国民健康保険事業会計決算に賛成。依然、物価高騰と実質賃金の低下が区民生活を直撃。生活必需品の値上がりが続く家計のやりくりが困難になった世帯が少なくない。住宅や光熱、教育等の基礎的支出を下支えする恒久的な支

練馬区の明るい未来・住みやすさを守る区政を

練馬区議会日本維新の会(1人)

令和6年度決算認定に賛成。①防災対策としてマンション高層階に住む高齢者等に携帯トイレを配付し、備蓄の周知啓発を。②区内建設事業者が日本人の若い世代から選ばれる労働環境の整備を。③火葬料金が高騰。都全体で安心して最期を迎えられる環境整備を。④IT技術を活用した生

議会Q&A

Q 決算の認定とは？

A 決算特別委員会の審査を経た決算は、本会議において、その認定の可否について議決を得ます。これは予算の議決権に対応する議会の大切な権限です。議決において決算が不認定になった場合でも、法的には決算の効力に影響はありません。ただし、区長は都知事に報告するとともに、住民に議会が認定しなかったことを公表する必要があります。

※1 RAG活用型生成AI…検索拡張生成(Retrieval Augmented Generation)の技術を活用し、資料やデータベースから関連情報を検索して文章を生成するAI
※2 SAF…Sustainable Aviation Fuelの略。持続可能な航空燃料のこと。
※3 ピア相談…当事者としての経験を活かし、同じ悩みを抱える人の相談に応じること。